

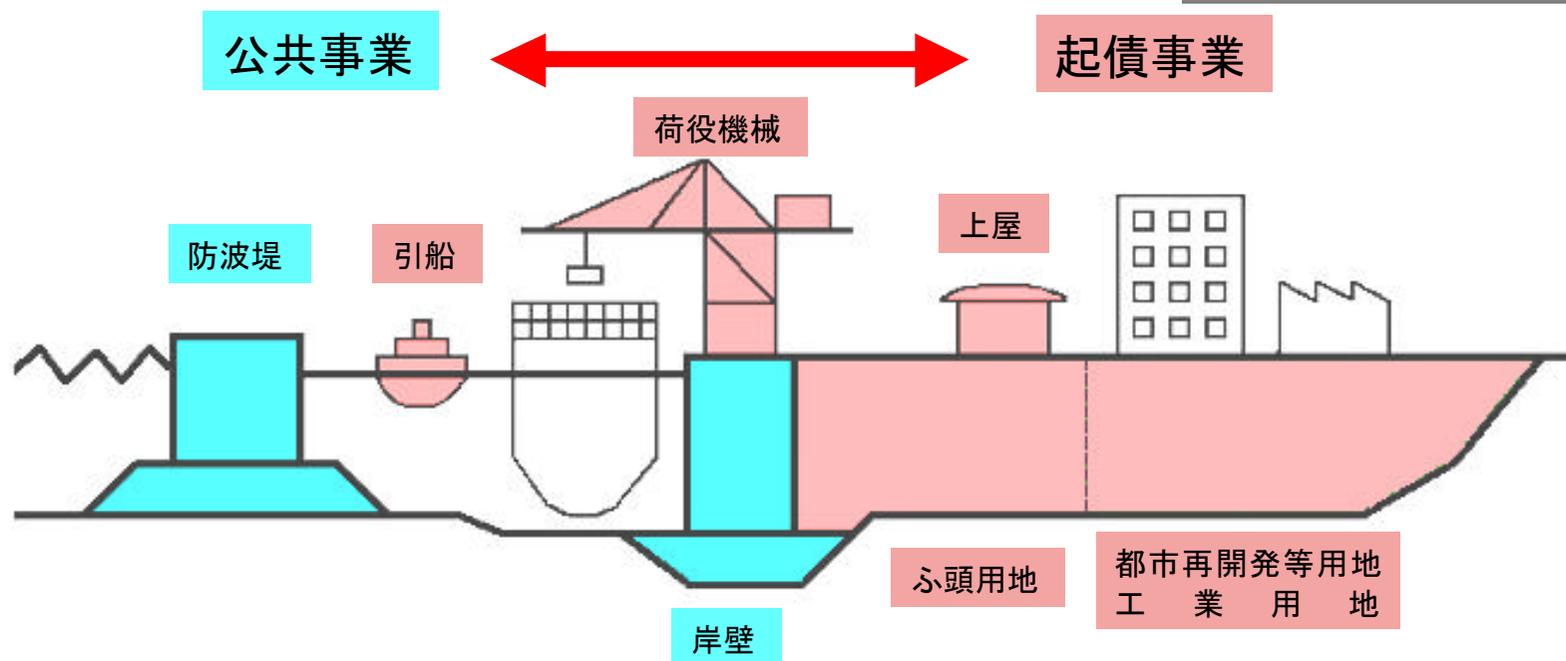
平成15年度
特定港湾施設整備事業の概要について

平成 15 年 7 月
国土交通省 港湾局

特定港湾施設整備事業基本計画(港湾整備促進法)

- 目的** → 特定港湾施設整備事業(上屋、荷役機械、用地等)に要する**資金調達**の円滑化による**港湾整備の促進**。
- 計画の策定** → 港湾管理者が国土交通大臣に**資料**を提出。
国土交通大臣が**基本計画**を策定。
- 計画の取扱** → 基本計画の**内閣承認**、資金の融通の**あつ旋**。

7/18 閣議予定



〈参考〉 港湾整備促進法のスキーム

特定港湾施設整備事業の基本計画を定めるために港湾管理者に対して国土交通大臣が関係資料の提出を要求（法第3条第3項）

国土交通大臣は会計年度ごとに**審議会**の議を経て**基本計画**を定める（法第3条第1項）

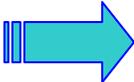
基本計画の**内閣の承認**（法第3条第1項）

国土交通大臣は基本計画を港湾管理者へ通知（法第4条）

政府又は日本郵政公社は基本計画に基づいて事業を行う港湾管理者に対して可能な範囲内において財政融資資金等を**融通**する（法第5条）

国土交通大臣は基本計画に基づいて事業に要する費用に充てるための資金の融通の**あつ旋**を行う（法第6条）

事業規模

約1,494億円  対前年度比 0.74

平成15年度基本計画事業費対比表

(百万円)

区 分		平成14年度計画	平成15年度計画	対前年度比
港湾機能施設整備事業		59,801	63,200	1.06
	上 屋	1,705	1,522	0.89
	荷役機械	6,814	12,897	1.89
	ふ頭用地	51,282	48,781	0.95
臨海部土地造成事業		142,049	86,176	0.61
	都市再開発等用地	130,839	79,995	0.61
	工業用地	11,210	6,181	0.55
合 計		201,850	149,376	0.74

既存ストックの有効活用

機能施設

施設名	港名	事業内容
上屋	小樽	くん蒸施設の老朽化に伴う改良
	千葉	外壁の老朽化に伴う改良
	大分	外壁、柱、屋根部の老朽化に伴う改良
荷役機械	苫小牧	部材等の老朽化に伴う改良
	横浜	ふ頭再開発に伴う移設
	神戸	ふ頭再開発に伴う移設

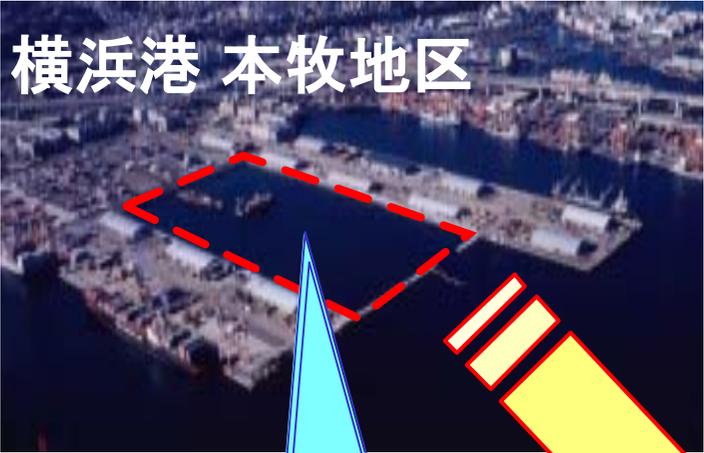
用地

港名	既存用途	再開発用途
東京	貯木場	都市機能用地
横浜	泊地	ふ頭用地
七尾	貯木場	ふ頭用地
名古屋	貯木場	港湾関連用地
大阪	貯木場	ふ頭用地
尼崎西宮芦屋	水路	都市機能用地・緑地・交通機能用地
姫路	民間工業用地	ふ頭用地

ニーズに対応した荷役機械の設置

施設	目的	平成15年度計画	
		計画数量 (基)	実施港名
荷役機械	国際競争力の強化	10	東京(代替)、横浜(新設及び移設)、 四日市、神戸(移設)、博多
	地域需要への対応	11	苫小牧(新設及び改良)、鹿島、金沢、御前崎(移設)、 舞鶴、境(移設)、水島、志布志、那覇
	バルク貨物等に対応	5	釧路、田子の浦、四日市、苅田

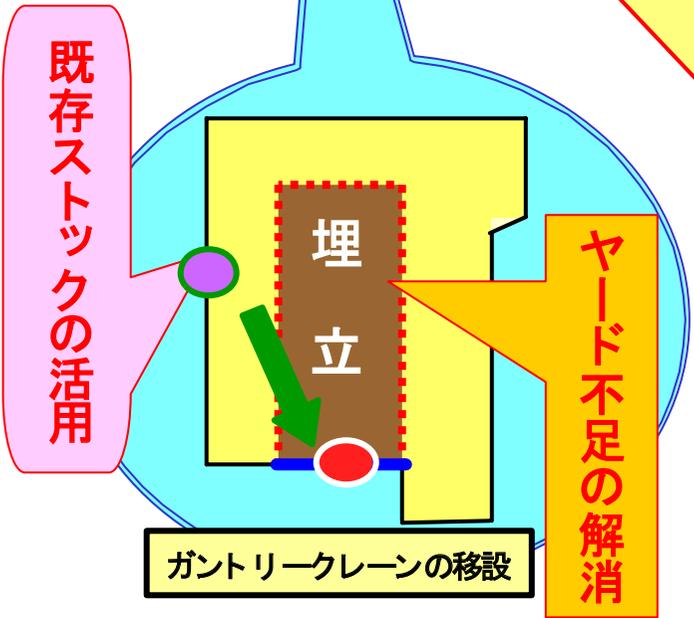
みなとに活力～世界に目を向けたみなとづくり～



●大型ガントリークレーンの設置や広いコンテナヤードの確保により荷役効率を高め、物流コストの削減を図る



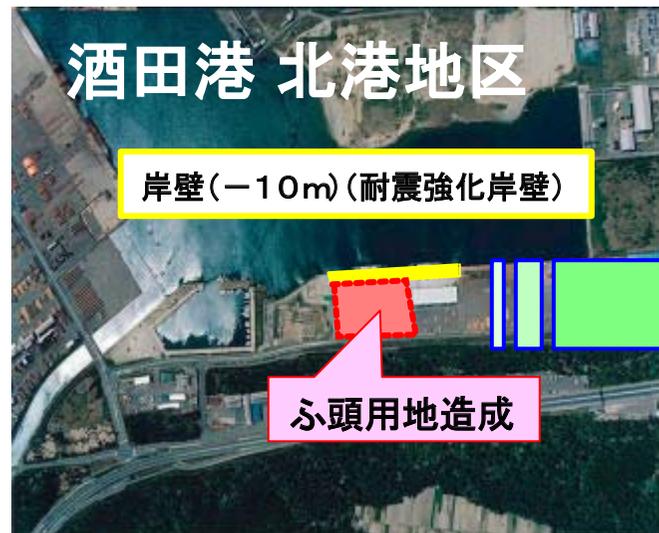
国際競争力の強化



将来イメージ

暮らしを守る～自然災害等に強いみなとづくり～

●耐震強化岸壁と合わせて背後にふ頭用地を整備することにより、震災時に住民の避難、緊急物資輸送等の被災地における復旧・復興活動の支援拠点を形成し、防災機能の向上を図る

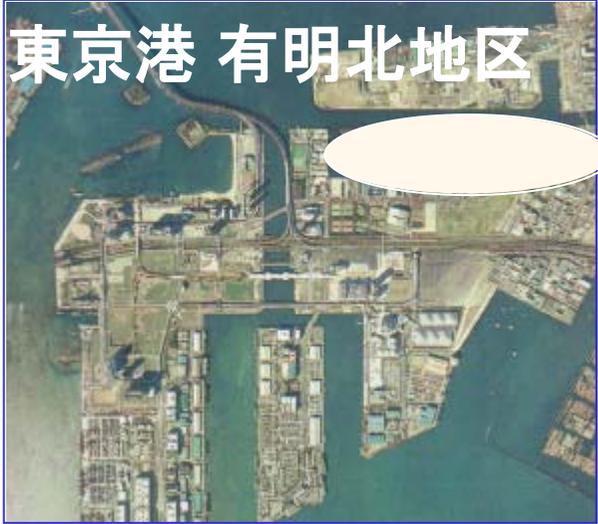


防災拠点イメージ

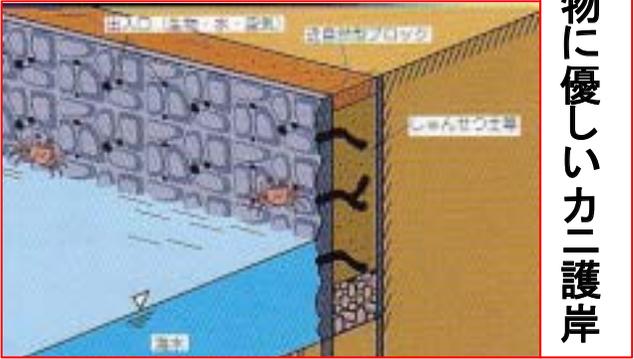
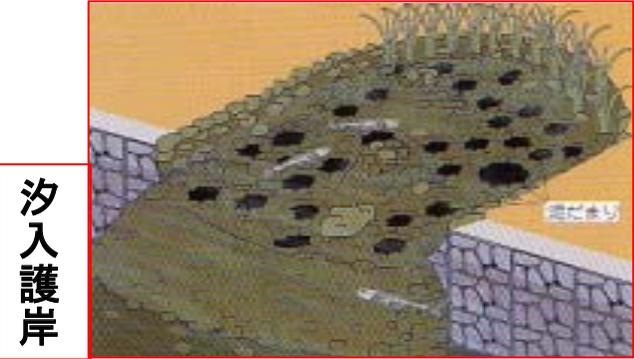


暮らしを豊かに～都市再開発等用地の整備～

将来イメージ



環境にやさしい水と緑のまちづくり



地域産業の基盤強化～工業用地の整備～

石巻港 雲雀野地区



● 既存の製紙工場

● 製紙工場のチップヤードの拡張

将来イメージ



チップヤード(清水港の例)